

ザ・ビッグラン神奈川2022【神奈川の橋100選】

走行報告書

14-6424 牧野義明

走行期間 2022年4月9日から 2022年9月25日 まで 12日間

走行距離 854.14km 合計100橋+番外「多摩川スカイブリッジ」

本年度は神奈川の橋100選と言うことで まず神奈川の地図に橋100カ所を記入して場所の詳細を調べます。 高速道路の高架橋や鉄道橋、水路橋、寺社の境内の橋、立ち入り禁止の橋など自転車で立ち入ることができない橋が含まれています。10カ所では物足りないので期間内になるべく多くの橋を目指し、無理せず近傍で訪問として川や地域を決めて一筆書きで効率よく回る方法を考えます。 この準備だけで夜な夜な作業して三日ほど掛かりました。

1. 横浜地区から鶴見川周辺の橋 2022/4/9 快晴 走行距離 75.06km 8橋



事前に一筆書きしたルートガーミンに転送してGPSナビゲーションされながら進みます。自宅大和発みなどみらい経由で横浜中央卸市場の「4万代橋」から始めます、記念すべき1つ目で写真を撮ります。コットンハーバーを経由して「5瑞穂橋梁」へ旧貨物高島線は赤茶色にさびて立ち入り禁止です、米軍から令和3年に返還されて撤去予定だそう、平行する瑞穂橋は立ち入り禁止のため引き返します。神奈川新町の海沿いにある懐かしい町並みの浜通りを抜け大黒大橋へここから「8横浜ベイブリッジ」を眺めます。



生麦から住宅街をナビに従い最短距離で抜けたら激坂でした、国道1号線を跨ぐ特徴的なアーチの「1響橋」ですがいつもはくぐるだけで、初めて橋の上を通りました。

今日のバイクはCannondale SuperSix EVO Hi-mod Disc(2017)カーボン製のディスクロードバイクです。タイヤはチューブラで流行の太め25Cチューブラをテープで貼り付けてます。



2 鶴見川橋



3 江ヶ崎跨線橋

ここから旧東海道を走り鶴見川へ 「2 鶴見川橋」 鶴見川右岸を川上に向かい走ります。



2 2 鴨池人道橋

JR 湘南新宿ラインの「3 江ヶ崎跨線橋」へ 写真は近くにある旧江ヶ崎跨線橋の記念碑。

鶴見川をさらに遡上して鴨居の「2 2 鴨池人道橋」へ 人通りが多く さっと写真を撮って退散。

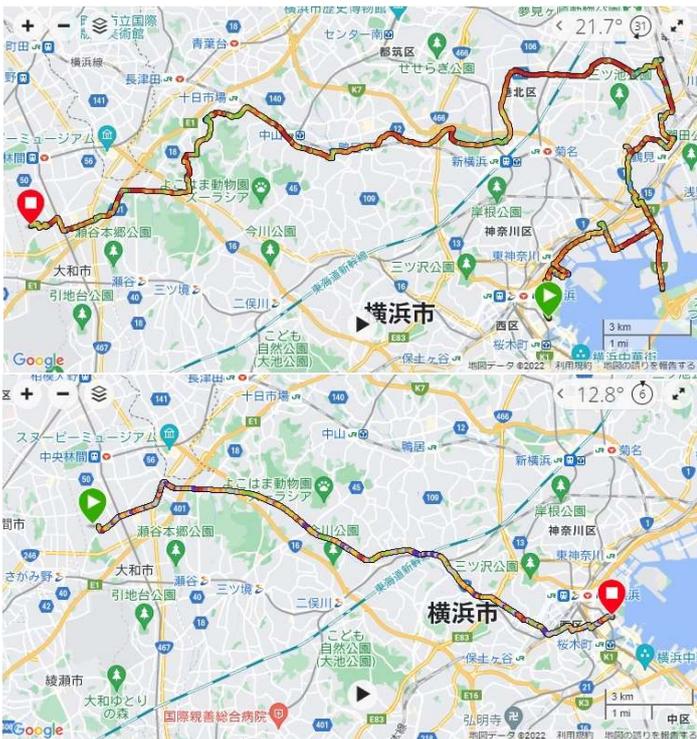


1 8 大貫谷戸水路橋

最後に上川井の「1 8 大貫谷戸水路橋」へ 昔はいつも橋から水がダラダラ垂れていたのですが いまは水漏れしていないんですね。長さ 306m の鋼水路橋で相模湖の水を横浜市

内に送っています。橋脚は珍しいトレスル橋脚だそうです。

本日は天気も良く一筆書きで作ったルートに従い効率良く 75.06km 8つの橋を巡りました。何も考えず通り過ぎていた事が多い橋ですが 改めて見ると橋巡りも以外と楽しいかもしれないと思い始めています。



2. 相模川、津久井湖、相模湖周辺の橋 2022/4/17 曇り時々雨 走行距離 66.19km 13橋

本日は自宅大和を出て、相模川を遡上します。まずは129号線「53新昭和橋」にて記念撮影、自転車ではほぼ通らない橋です。

すぐ隣の「54相模川水路橋」は写真ではわかりにくいですがアーチが連続している水路橋です、通行不能ですので下から見上げますが変わった形の橋です。



54相模川水路橋



53新昭和橋



52高田橋

さらに右岸を遡るとよく知った「52高田橋」を過ぎ「89小倉橋」です。日曜日ですが車通りが少なく小倉橋でも落ち着いて撮影できました。

本日使用のバイクはCannondale SuperX(2013)カーボン製シクロクロスバイクです。イボイボのチューブラをはいているときもありますが今はロード用チューブラを付けています。

ここから津久井湖に向かいます。赤いアーチが特徴的な「90三井大橋」ですが色あせてきています。



89小倉橋



91名手橋
かながわの橋100選の碑



90三井大橋

津久井湖の橋、2つ目は「91名手橋」現在は名手橋の北側の県道515号が崖崩れで通り抜けができないので引き返します。



津久井湖の上流のもう1つのアーチ橋は「93 桂橋」です。渓谷にかかる大変立派な橋です。相模湖の東海自然歩道の「96 弁天橋」は人道橋です。県道から近くの駐車場まで向かうのがあります。あり得ないぐらいの斜度で下ります、駐車場にバイクを置き 階段を下り歩いて橋に向かいます。橋の入り口が階段で 弁天橋は人のみ渡れる吊り橋です。駐車場から元の道までヒイヒイ言って劇坂のバイクを押して上がります。東海遊歩道の橋ですから乗り物は考慮されていない様です。

次は相模ダム手前の「94 相模湖大橋」よく通るのでおなじみですね。

すぐ近くの相模湖「95 嵐山橋」は普段は相模湖へ道路の一部として気づかず通り過ぎてしまう橋です。旧西ドイツで開発された張り出し工法で掛けられた日本最初の橋だそうです。このあたりで雨が降ってきたので先を急ぎます。

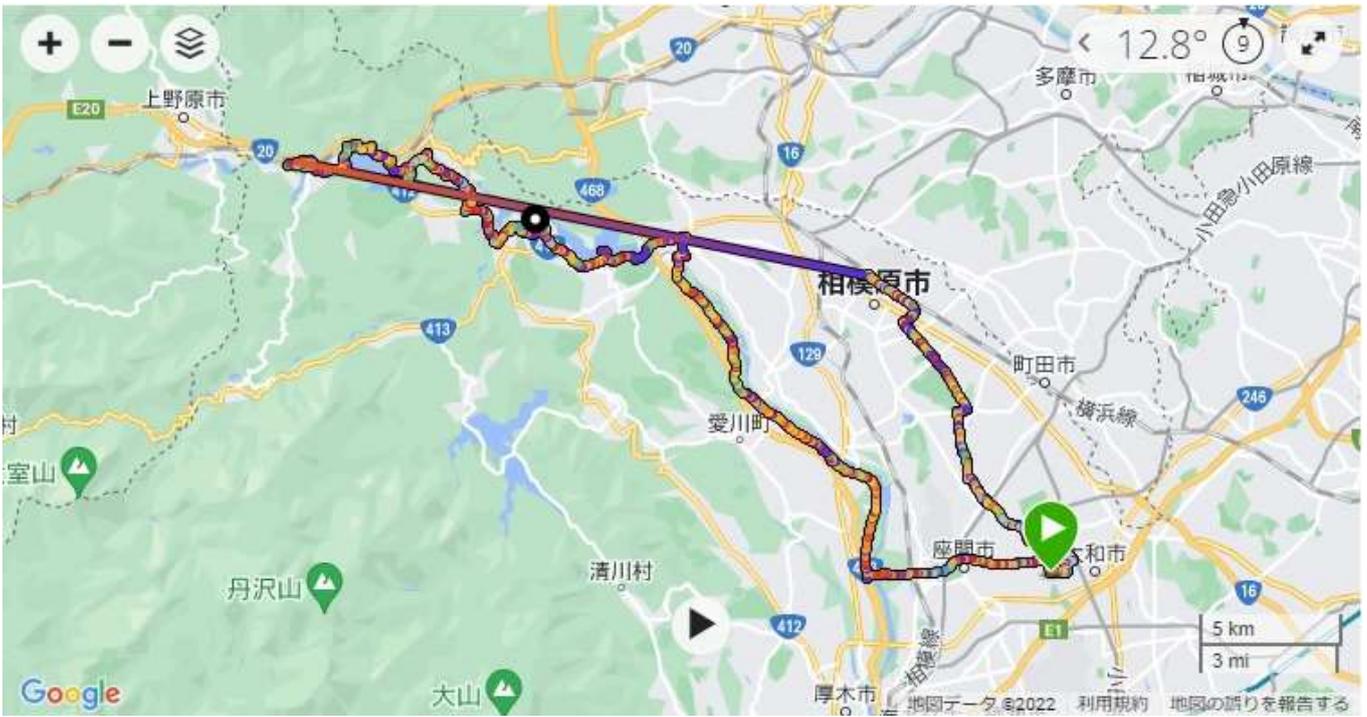


国道20号線を西に向かうと藤野町「98 勝瀬橋」です、日本初の斜張橋です。その先の「99 日蓮大橋」ひづれおおはしは20号線側からよく見えます。 かながわの橋100選に選ばれたときはワーレントラス橋で現在は掛け替えられたアーチ橋になっています。



97弁天橋
道路橋ではまれな
中路式ニールセンローゼ
桁橋

国道 20 号をさらに西に行き、今日 2 つ目の弁天橋「97 弁天橋」です。道路橋では希な中路式ニールセンローゼ橋だそうですが 私には何やらのような構造か全くわかりません。これで本日 66.19km 13 の橋を回りました。



時々、雨が降るのですが腹が減ったので近くの中央高速 藤野 SA のぷらっとパークを利用します。外部から高速道路のサービスエリアを利用できるサービスです。SA でモスバーガーを食べていると どうやら本降りになりそうなので近くの藤野駅から輪行します。高尾を過ぎると天気が回復し、JR 相模原駅から自走し濡れずに帰る事ができました。

3. 秦野、松田、山北(丹沢湖)、南足柄(大雄山)、開成、小田原の橋

2022/4/23 快晴 走行距離 103.52km 獲得標高 1376m 14橋

本日は山登りなので 体力温存のため 自宅から相模大野まで自走し、相模大野から秦野まで輪行。秦野スタートです。秦野駅前の「56まほろば大橋」は高さが10mの時計台が設置されている珍しい橋です。



ここから松田町 寄(やどりき)の中津川上流「72大寺橋」を目指しひたすら登ります、峠を越えた先にある大寺橋は 橋の欄干を順番に置いてあるバチで叩くと曲(お馬)になる珍しい橋です。



静かで人通りの少ない山中ならではの橋ですね。道に戻り、再び峠を越えて国道 246 号線に戻ります。小田急線新松田駅近くを通り、川音川の「71文久橋」に到着。昔は渡し賃が文久銭1文だったことから文久橋と命名したとか？ 真偽は分からない。ここから数百メートルで酒匂川に合流します。

酒匂川に掛かるのが「70足柄大橋」ですが この日は富士山が見えていたので橋から撮ったのですが見事にピンボケでした。酒匂川を500mほど遡上すると「73新十文字橋」ここも渡し賃に十文の通行料をとったため命名したとの説あり。酒匂川をさらに2.5kmほど遡上すると「66岩流瀬橋」です、ごてごてした石のオブジェ？は鮎だそうです。車通りの少ない広い橋です。ここからJR 御殿場線の山北駅方面に向かいます。



皆瀬川を跨ぐ壮大な3本のアーチ橋は東名高速道路の「77 東名皆瀬川橋」です。1本は補修中です。高速道路なので自転車で走れる訳もなく下から見上げます。

続いて酒匂川を跨ぐ「75 東名酒匂川橋」2本の橋が高い橋脚で支えられています。



77 東名皆瀬川橋
東名高速の3本の
アーチ橋



75 東名酒匂川橋
東名高速の高い橋脚
ただいま補修中

続いて丹沢湖に向かって登ります、丹沢湖はコロナ騒ぎの前から行っていないので4年ぶりぐらいでしょうか。この並ぶコンクリート舗装の坂が厳しい。



76 松ヶ山橋
三保ダムの下にかかる

丹沢湖の三保ダムの下にあるのが「76 松ヶ山橋」本日はダムから河内川への放流は全くしていません。



74 永歳橋
丹沢のシンボル

世附大橋に向かうのに三保ダム南側の林道を昔は通れたのですが閉鎖されていました。人と自転車は通れそうでしたが無理せず「74 永歳橋」を通り、「78 世附大橋」へ向かいます。世附大橋は対岸の林道入り口でゲートが閉まっているため、釣り人の駐車場&釣り場となって賑わっていました。

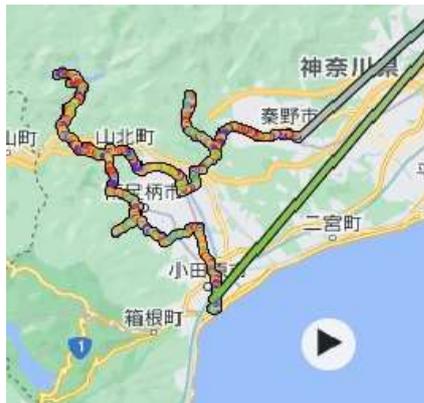


78 世附大橋
この先の林道入り口ゲート
は閉じているが人と自転車は
通行可能

腹が減ったので丹沢湖から国道 246 号線に向かう途中にある 道の駅山北で一休み。
 ここから大雄山最乗寺に向かうのですがルートをもっとナビに従い山越えルートとなりました。
 大雄山駐車場の登りは平均 14.3%のやばい坂でヒイヒイいいながら上りました。駐車場にバイク
 を止め 歩いて境内の「6 5 圓通橋と御供橋」へ行き、御朱印をいただいてきました。



小田原に向かい南下しますが途中二宮尊徳記念館裏にある大正時代に作られた小川にかかる「4 7 無名の石橋」に寄ります。本当に無名の橋なので案内もなく場所が解り難い。



小田原城に向かい城内の「4 6 住吉橋」復元された橋です、本日の橋巡りは 103.52km 1 4 橋終了。小田原から輪行して帰ります。

橋を巡っているはずなのに坂登ばかりで坂を巡っているようです。

4. 湯河原、真鶴、根府川の橋 2022/4/29 曇り 25.74km 6 橋

午後から雨予報なので始発電車で輪行して 湯河原、真鶴、根府川の橋を回ることにした。輪行して湯河原駅に着くと もう GW だというのに寒い。湯河原万葉公園の入り口にある「8 4 権現橋」を目指す、権現橋は 17%の登り口にある急斜度の橋で湯河原温泉の源泉および巨大な源泉タンクの横にありました。



135号線で真鶴を目指し、岩漁港へ行きます。「83岩大橋」は真鶴道路(自動車専用道)の橋なので岩漁港から眺めます。海を跨ぐ橋です。

続いて根府川を目指し「44白糸橋」日本初の曲線道路橋とのこと。見ての通り曲線のため見通しが悪く撮影には注意が必要でした。

**83岩大橋 真鶴道路自動車専用道
岩漁港から眺める**



**44白糸橋
日本初の曲線道路橋**

**48白糸川橋梁
JR東海道線の橋**



すぐそばに「48白糸川橋梁」これは白糸川をまたぐJR東海道線の橋で赤い綺麗なトラス構造の橋です

135号線に入り小田原方面に進みます。

**45片浦橋
国道135号のコンクリートアーチ橋
写真の位置からでは分からない**



135号線にかかる「45片浦橋」ですがごらんのよう
に路肩がなく停止して撮影する場所がありません。コン
クリートのアーチ橋だそうですが 確認できませ
ん。写真1枚を素早く撮って通過します。

すぐ横が「43米神橋」になります、日本初のPC
コンクリート曲線橋だそうです。

**43米神橋
日本初のPCコンクリート
曲線橋**



本日は天気予報が悪いので6つの橋を回り終了、走行距離は25.74km JR早川駅より輪行して帰宅、帰宅直後に本降り雨となりました。



5. 箱根、芦ノ湖、大磯、平塚、茅ヶ崎、寒川、厚木の橋 2022/5/4 快晴 96.32km 12橋

今日は箱根を登ります。自宅から相模大野駅まで自走して輪行、始発で箱根湯本駅 6:06 着ここから1号線で元箱根の芦ノ湖を目指します。まずは箱根湯本の「80 旭橋」昔からあるコンクリートのアーチ橋 停まって見るのは初めて。今日は体調が悪く脚が回らない、踏めない、パワーが出ないと三重苦でへろへろになりながら登ります。



80旭橋
箱根国道1号
コンクリート橋



79出山の鉄橋
早川に架かる登山鉄道の橋

塔ノ沢の吊り橋から「79 出山の鉄橋」を眺めます。早川溪谷に架かる箱根登山鉄道の鉄橋となります。宮ノ下を通り過ぎると国道138号線の「82 八千代橋」蛇骨川溪谷に架かるアーチ橋です。引き返して1号線を元箱根方面に登ります。

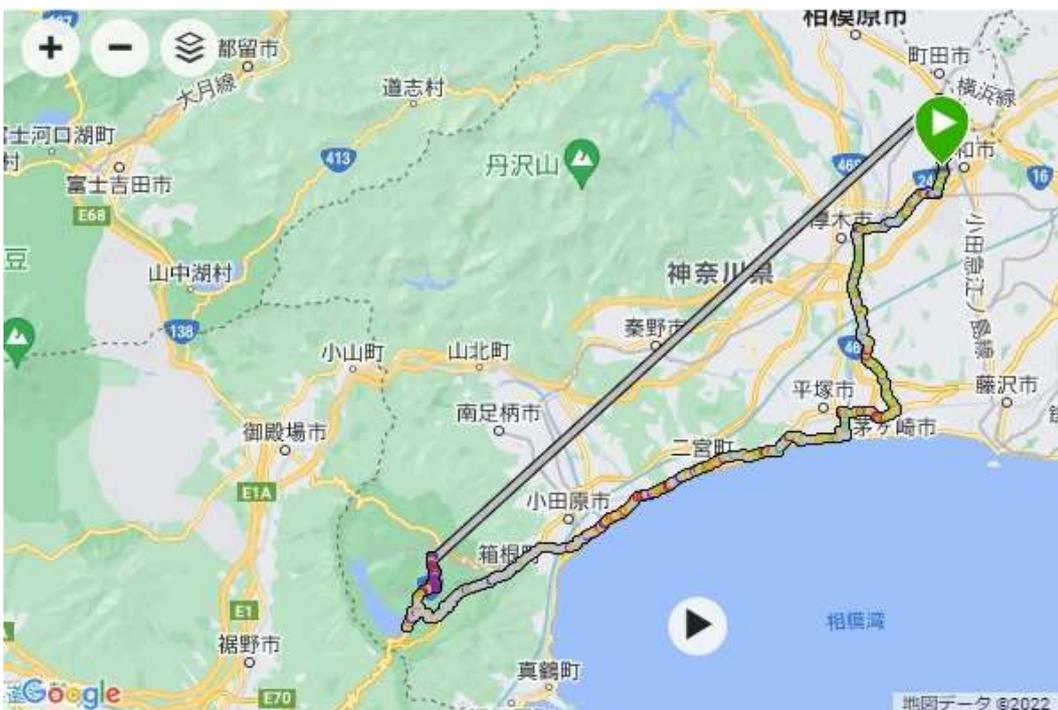


82八千代橋
国道138号蛇骨川
に架かるアーチ橋



引き返そうかと思うほど調子が悪いけど騙し騙し登ります。今日は途中、何回も足をついて休みます、辛い。

時間は掛かりましたが国道1号線最高地点874mに到達、すごく冷たい強風に震えながら芦ノ湖まで下り、芦ノ湖湖畔の恩賜公園に「81 芦川橋」があります。階段を担いで降りて 芦川橋にて記念撮影、東海道で有名な3つの石橋の1つをここに移設保存したものだそう。小さな石橋です。



来た道を引き返し、お玉ヶ池を見ながら東海道(県道732)にて畑宿を通り箱根湯本まで一気に下りますがあまりにも寒いので箱根甘酒茶屋で暖かい甘酒で一服します。



69本郷橋



37花水川橋
人道橋は移設工事中



36下花水橋
古い木橋を架け替え
木橋をイメージ

ここからも調子が上がらずダラダラと大磯に向かい1号線を走ります。旧吉田茂邸の近くの旧東海道に「69本郷橋」はありました。橋の親柱には常夜灯が設置されている趣のある橋です。さらに平塚に向けて走り、134号線に分岐すると「37花水川橋」があります、人道橋は閉鎖されており架け替え中とのこと。すぐ、上流に「36下花水橋」があります、木造っぽい外観ですが古い木橋を架け替えて木橋を

イメージして作られたそうです。



34湘南大橋
相模川河口の長大橋



35馬入橋

つづいて茅ヶ崎に向かうと「34湘南大橋」相模川河口の長大橋です。右岸を遡上すると「35馬入橋」があります。馬入橋を下から見るのがあまりないので新鮮です。



49ふれあい橋
茅ヶ崎市役所、文化会館を結ぶ
歩道橋

ここから1号線で茅ヶ崎市役所を目指します。「49ふれあい橋」茅ヶ崎の市役所、文化会館、中央公園を結ぶ歩道橋です。立派な歩道橋ですがなぜ100選なのか 古いいわれのある橋はともかく謎です。



60 戸沢橋
アンダーパスから望む



58 相模大橋
あゆみ橋より望む

北上して寒川町を抜けて海老名市を目指し相模川の左岸を走ります。「60 戸沢橋」アンダーパスから写真を撮ったので少し分かり難いです。さらに厚木に向けて左岸を走ります。「58 相模大橋」を隣のあゆみ橋から撮影します。本日は96.32km12橋回りました。獲得標高は1258mでした。始終調子が悪く大変疲れたライドでした。

6. 津久井町、清川村、愛川町、厚木市の橋 2022/5/22 快晴 78.84km 7橋

先日相模湖方面を走ったときに降雨で断念した道志川周辺へ向かいます。



92 青野原大橋
国道413号コンクリート橋



100 亀見橋
国道413号から道志川上流に
下ったところにある
コンクリートアーチ橋

自宅から相模川右岸を北上します。国道413号道志みちに入り「92 青野原大橋」です、道志みちのバイパスとして平成元年作られた170mのコンクリート橋です。さらに国道413号を山中湖方面に進むとセブンイレブン津久井青野原店を過ぎ、バカンス村の案内標識に従い右折して道志川に向けて下ると地味な「100 亀見橋」です、道志川上流のV字型の谷に架かるコンクリートアーチ橋です。記念碑の前で記念撮影。ここから来た道を引き返し、県道64号線伊勢原津久井線に入り鳥屋を経由して宮ヶ瀬に向かいます。途中ファミリーマート宮ヶ瀬店で昼食休憩、ここは自転車ラックが大量にあり良い休憩ポイントになっているようです。

宮ヶ瀬湖に到着し最初に渡るのが津久井町と清川村を繋ぐ「87 虹の大橋」です。



87 虹の大橋



88 宮ヶ瀬大橋
(やまびこ大橋)



86 日向橋
曲弦トラス橋

「88 宮ヶ瀬大橋」やまびこ大橋と言われることもあるようです。湖を跨ぐ高い橋脚の橋です。この橋を渡って左折し愛川町に向かって下ります。

4kmほど下り愛川町の町中に入り左折して中津川の「86 日向橋」に到着、日向橋は昭和初期に掛けられた曲弦トラス橋です。



85 平山橋
人道橋
登録有形文化財
米軍機の弾痕残る

ここから中津川に沿って下り 厚木の「85 平山橋」です。人道橋で基礎に米軍機の弾痕が残り登録有形文化財となっています。車が通らないのでゆっくり撮影できます。

さらに中津川右岸を下ると「59 才戸橋」です、写真が見切れていますが親柱が渡し船を意識したモニュメントとなっています。

才戸橋を渡り、中津川左岸を下り座架依橋を通り帰宅しました。

走行距離は 78.8km 獲得標高 931m 7 橋



59 才戸橋
見切れている親柱が
渡し船のモニュメント

ここまで 60 橋



7. 鎌倉、逗子、葉山町、三浦市、横須賀市の橋 2022/5/28 快晴 85.89km 8橋



快晴で暑くなりそうなので夜明けとともに家を出ます。帰りは輪行を想定して輪行袋持参です。大和から南下して鎌倉を目指します。鶴岡八幡宮の参道にある「38太鼓橋」石造りでしょうか現在は渡ることができません。



38太鼓橋
鶴岡八幡宮



39-1歌之橋
鎌倉十橋の1つ



39-2夷堂橋
鎌倉十橋の1つ

鎌倉時代からの由緒を残す鎌倉十橋の「39夷堂橋と歌之橋」 まだ朝早いので人通りが少ないです。混まないうちに鎌倉を後にして逗子を目指します。

目指します。



51東郷橋
東郷平八郎にちなむ橋

逗子市の「51東郷橋」東郷平八郎にちなむ橋、住宅街の中で古風で味わいのある橋です。親柱が独特の形をしています。逗子海岸まで200mですがこんな橋があるだけで素敵な街になりますね。



50富士見橋
木橋をイメージして作った

逗子海岸近く田越川の河口にかかる「50富士見橋」です。朱塗りの高欄で木橋をイメージしていますがコンクリート橋です。

三浦半島に入り森戸海岸線を走ります。森戸川で右岸を走ろうと思ったら歩道に大量の砂が覆っておりタイヤと相性が悪く(チューブラスリックタイヤの為)全く乗れません。諦めて森戸大明神の「68みそぎ橋」まで押します。



68みそぎ橋
森戸大明神の手前に架かる

左写真のみそぎ橋の手前は歩道ですが全て砂で覆われてチューブラスリックタイヤでは走れません。

森戸海岸線に戻り葉山から葉山御用邸を見ながら南下します。

立石公園の前を通り、秋谷を越えたら佐島港方向へ進みます。



33天神橋
橋の向こうは天神島
手前は横須賀市佐島

佐島港から小さな「33天神橋」を渡ると天神島です。天神島は佐島マリーナとホテル、天神島臨海自然公園、旧武田宮別邸しかない周囲数百メートルの小さな島です。実際に天神島に初めて足を踏み入れました。

134号線に戻り城ヶ島を目指します。



55城ヶ島大橋

城ヶ島入り口の料金所跡付近で記念撮影します。

三浦半島と城ヶ島を結ぶ「55城ヶ島大橋」は快晴でした。

本日は城ヶ島をパスしてここで引き返して三浦海岸を目指します。



32夫婦橋
横須賀市久里浜

三浦海岸を過ぎ久里浜を通過して横須賀市平作川に架かるのが「32夫婦橋」です。もともとは中州から両岸に架かる2つの橋だったのが言われたそうです。現在は一本の橋になっています。

浦賀の渡し
自転車は50円



日差しが強くなってきたので 本日の橋巡りは終了して 浦賀駅から輪行します。

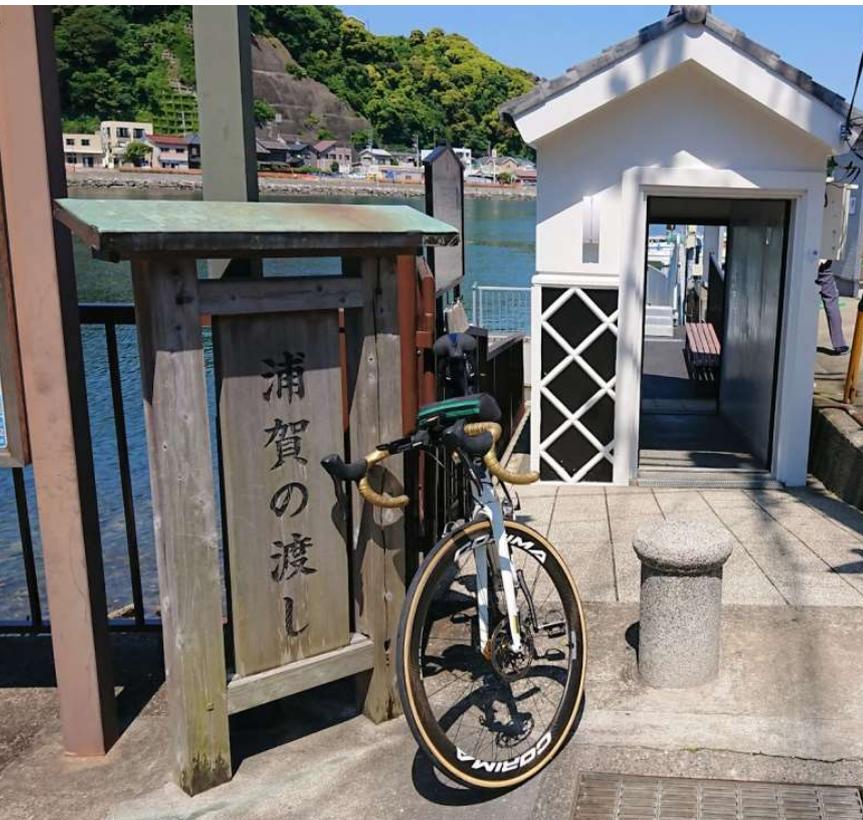
浦賀まで来たのでせっかくだから浦賀の渡し船(西渡船場)に乗ることにしました。市外の方は乗船料 400円+自転車 50円で対岸(東渡船場)へ船で渡れます。海沿いを走ると1km ぐらいの湾を3分ぐらいでショートカットできます。

浦賀の渡し船



浦賀の鴨居八幡神社で自転車守りをいただこうと思ったら、残念ながら品切れだそう。ゴールデンウィークに自転車守りをもらわれた方が多かったのか？残念。観音崎灯台まで行こうかと思ったが ジリジリ焼けるような日差しで浦賀駅に向かい輪行して帰宅。85.89km 8橋(鎌倉十橋は2つで1橋)廻る。ここまで68橋。

浦賀の渡し



8. 多摩川周辺の橋 2022/6/18 曇り 101km 8橋



31 小泉橋
向ヶ丘遊園
二ヶ領用水の橋



30 多摩水道橋



27 丸子橋



29 二子橋
大正14年に架けられた



28 ガス橋



26 六郷橋



24 大師橋
奥に見えるトラス構造の大師橋
手前は首都高1号横羽線
建設中は高速大師橋50年ぶり架け替え中

そして「24 大師橋」は写真奥に見えるトラス構造の橋です、手前は首都高速1号横羽線、建設中は50年ぶりに掛け替えている高速大師橋です。

番外 多摩川スカイブリッジ 原付通行禁止
今話題の川崎と羽田を繋ぐ橋
令和4年3月12日開通 自転車は一方通行



おまけ(番外)は今年完成した川崎と羽田を繋ぐ「番外 多摩川スカイブリッジ」です、自転車専用レーンがあり、一方通行となっており逆走出来ませんこれは珍しいですね。(上流側は川崎→羽田、下流側は羽田→川崎) 多摩川スカイブリッジは道路を自転車と原付は走れません。交通ルールが独特です。



多摩川を離れて「25新大扇橋」を目指しますがJFEの工場敷地内の私有地にあり 近づくことが出来ません。1本西側にある扇橋から望みます。新大扇橋は長さ84mの跳ね橋で日本最大級、船舶が通過するため日に数回10分かけて持ち上がり(跳ね上がり)ます。あいにく跳ね上がっているところは見られませんでした。



本日目的にしていた橋を巡ったので 鶴見のツルミセイヒョウでかき氷を食べます、氷屋の氷は安くて美味しいです。小なら200円、写真の大でも300円です。本日101km 8橋 ここまで76橋。



9. 綾瀬・座間・大和の橋 2022/8/7 曇り 26.35km 3橋



67新武者寄橋
昔戦の武者の集会所だったとか



64 芹沢陸橋
赤いアーチ橋です



62 深見歩道橋
国道246号

自宅周辺の橋を巡ります。天気が悪そうで自宅を出た途端に小雨でトホホ、夏なのでそのまま決行。行程の半分は天気雨で降られました。自宅から南下して綾瀬を目指します。

厚木飛行場の近くを通り、綾瀬市役所のすぐそばが「67新武者寄橋」です。坂の途中にある橋で昔早川城があったころ合戦の時、武士が集まる場所に使われたとのこと。レリーフが凝っています。

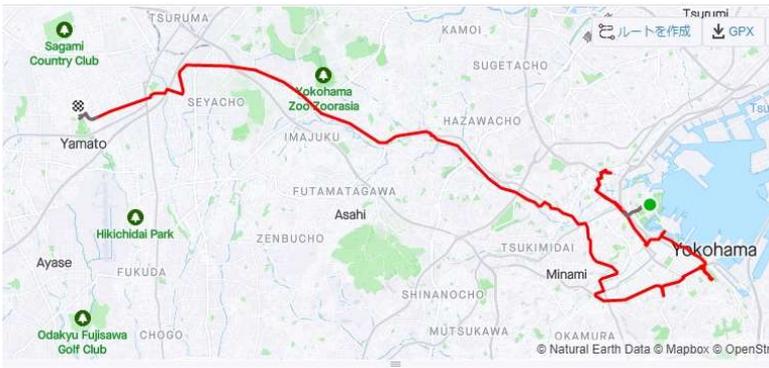
北上して座間を目指します。座間イオンの近くにありなのが「64芹沢陸橋」赤いアーチ橋です。昔は谷に渡る橋でしたが今は片側が埋め立てられて地続きになっています。

大和市役所近く 国道246号線深見交差点の歩道橋が「62深見歩道橋」です。スロープで自転車が通行可能で 交差点を完全に四角くROUNDしているので どの角からでも自由に行き来することが出来ます。



本日の走行距離 26.35km 3橋 計79橋

10. 横浜周辺の橋 2022/8/9 快晴 59.63km 11橋



自宅からみなとみらいまで自走し出勤、午後から横浜周辺の橋を巡ります。まずは横浜駅西口なのですが 交通規制で横浜駅西口方面は自由に走れずやむを得ず遠回りで行きます。



6 西鶴屋橋
横浜駅横の鶴屋町

横浜駅西口横の「6 西鶴屋橋」繁華街の落書きで汚い橋です。林をテーマにした橋とのことですが 全く解りません。再び、みなとみらいを抜け桜木町に向かいます。



15 大岡橋
明治40年に作られた鉄道橋

桜木町の「15 大岡橋梁」明治40年に作られた鉄道橋ですが 複数が連結されておりどの部分かよくわかりません。旧生糸検査所の引き込み線だそうです。



11 弁天橋
桜木町のシンボル
親柱が特徴的

横浜市役所横、国道133号の「11 弁天橋」は桜木町の入り口のシンボル 親柱のデザインが立ち並ぶ高層ビルの様にそびえ立っていて素敵です。ここから赤レンガ方面にある万国橋を目指します。



14 万国橋
みなとみらいが一望できる
夜景が見所

ここは「14 万国橋」の袂です。昼間はこんな風景ですが ここは夜景が綺麗で撮影スポットになっています。

ここから元町に向かいます。



港の見える丘公園のフランス領事館公邸遺構の麓にある「10 フランス橋」です。中村川を越えて 人形の家やマリントワー方向に抜けられる歩道橋です。

港の見える丘公園の急な谷戸坂を上り左折して横浜近代文学館閲覧室に向かう坂を下ります。この先は自転車通行禁止、駐輪禁止なので途中で自転車を置いて歩いて向かいます。

大佛次郎記念館と近代文学館を繋ぐのが「12 霧笛橋」です。この橋は丘の上から横浜ベイブリッジが見渡せる絶好のポイントです。

道を引き返して谷戸坂を下り、中村川右岸をいきます。



中村川に架かる「13 西の橋」です、石川町駅近くの元町にある橋で欄干もお洒落です。震災復興橋梁となっています。

中村川沿いをさらに進みます。



車橋から横浜駅根岸道路の坂を上がると「9 打越橋」があります。赤いアーチが谷をまたぐ大変美しい橋が街中にあります。

車橋まで戻り さらに中村川右岸を進みます。





16 浦舟水道橋
ピン結合した
珍しい
トラス橋
車は通行
できない

南区役所裏の首都高速3号狩場線の下にあるのが「16 浦舟水道橋」です。人と自転車しか通れません。

日本最古のピン接合式トラス橋で大変貴重だそうです。

この橋は移設を繰り返し「西の橋」が震災後 上流に移設され「翁橋」となり高速道建設のため この場所に移されて「浦舟水道橋」となりました。鉄材は当時のイギリス・シェルトン社製のままです。



浦舟水道橋の歴史

このトラス橋は、部材同士の結合のしかたにたいへん特徴があります。ピン結合といい、部材と部材は一本のボルトで結合されています。この結合方式のトラスは、明治中・後期にしか見られないもので、わが国に残されている最古のピン結合トラス式の道路橋として、たいへん貴重な存在です。

今から約100年前の明治26年、神奈川県土木技師・野口嘉茂の設計により、中村川下流の「西の橋」がトラス鉄橋に改築されました。下の写真はそこを写したものです。この「西の橋」は、関東大震災(大正12年)後に少し上流に移されて「翁橋」となり、さらに今回の高速道路建設のため、この場所に移されて「浦舟水道橋」となりました。鉄材の建設当時そのままのイギリス・シェルトン社製のものを多く使っています。



17 吉野橋
コンクリート
アーチ橋

吉野町の「17 吉野橋」ですコンクリートアーチ橋です。立派な欄干となっています。

阪東橋から浦舟藤棚通りに入ります。



7 霞橋
鉄筋コンクリートアーチ橋

浦舟藤棚通りの坂の頂上に「7 霞橋」があります。鉄筋コンクリートアーチ橋です。

本日は橋をたくさん回れました。
走行距離 59.13km 11 橋 計 90 橋

1 1. 江の島、金沢区、栄区周辺の橋 2022/9/17 快晴 83.4km 7橋



混まないうちに江の島を回ろうと4時半に家を出ます、9月になって朝は涼しく走れます。5時25分、日の出と共に藤沢 遊行寺前の「42 遊行寺橋」に着きます。境川 CRの出口に当たるので皆さんにおなじみです。昔は大名行列が渡ったと言われます。ここから江の島に向かいます。



モノレール江ノ島駅から小田急の江ノ島駅に向かうと明け方なので、いつもは賑やかなすばな通りも閑散としています。江ノ島駅の前から境川にかかる「40 弁天橋」です。橋でヨットを表現しているとのことで 親柱が帆の形をしています。地名は電車が江ノ島で 住居表示は江の島と呼ぶそうです。



江ノ島駅の前からの弁天橋から 目の前の地下道を抜けると 「41 江の島弁天橋と江の島大橋」が目前にあります。左に見えるのが車用の江の島大橋、自転車の所は 江の島弁天橋です。江の島と繋がる橋です。この日は台風14号の影響で波が高くサーフィンしている人が大勢いました。稲村ヶ崎を通り、逗子警察の横を抜け 横須賀逗子線で田浦に出ます。



野島に向かい野島に架かる橋が「19 夕照橋」です。木橋をイメージしているそうです。神奈川の橋100選のプレートの前で記念撮影します。野島を出て八景島に向かいます。



八景島のシーパラダイスに向かう橋が「21 金沢八景大橋」です。シーパラダイスの時間外は門が閉まって 金沢八景大橋は残念ながら通行することができません。



20 称名寺平橋・反橋
手前が反橋
奥が平橋

金沢区の称名寺を目指します、参道の両脇は一般家庭で入り口が解りづらいです。庭園の中に「20 称名寺 平橋と反橋」があります。手前が反橋で奥が平橋です。



23 昇龍橋
東日本では珍しい
石造りアーチ橋

栄区のいたち川の「23 昇龍橋」は横を通る環状4号線からは全く存在が解りません、見つけるのに苦労する橋です。橋の反対側は階段です、東日本では珍しい石造りアーチ橋で大正4年の改修の日付が入っており 横浜最古の石橋らしい。

走行距離 83.4km 7 橋 計 97 橋

12. 伊勢原、厚木の橋 2022/9/25 快晴 52.5km 3 橋



63 加寿美橋
大山阿夫利神社
の途中 中央から
大山山頂を望む

かながわの橋100選も残すところ3橋となり、本日一気に廻ってきました自宅を出て大山に向かいます。大山へ久しぶりに来たら第2東名や大山 IC などで道路がずいぶん変わっていました。大山の公民館を過ぎると鈴川に掛かる「63 加寿美橋」があります。この橋の中央部からは大山山頂を見ることができます。



57 森のかけはし
厚木七沢森林公園の坂
公園の左右を繋いでいる

まだ、朝早くどこも店が開いていないので大山の豆腐屋を断念して 厚木市七沢の県立七沢公園の「57 森のかけはし」を目指します。結構な坂の途中で公園の左右を繋いでいる、綺麗なシルエットの橋です。



いよいよ最後100橋目は412号線小鮎川にかかる「61平成橋」です、知っている所なので迷わず到着。4月から約半年をかけて無事にながわの橋100選を全部廻ることができました。

83.4km 3橋 100橋到達 完走しました。

まとめ

橋は自動車専用道や鉄道橋など自転車が通れないところや私有地の中、寺社や城など特定の時間しか入れないなど色々制約があった。また、走れない橋は近傍から望むだけとした。なるべく効率よく多く廻るため、3日をかけて一筆書きのルートを検討したのが100橋全て訪れることができた要因であると思う。橋は施設内以外では24時間営業のため廻りやすかった、無理せず輪行を多用したのも完走できた要因だと思う。想定外だったのは橋を回るためにやたら坂を登ったこと、橋巡り = 坂巡り だとは思っていなかった。半年間、目標を持って楽しく走れたので「ザ・ビッグラン神奈川2022」の開催に感謝いたします。

記録

走行期間 2022年4月9日から 2022年9月25日 まで 12日間

走行距離 854.14km 合計100橋+番外「多摩川スカイブリッジ」